

イラスト：渡辺 崇

夕焼け コヤけの  
赤とんぼ



地方によっては高山や高原にまで移動、「避暑地暮らし」するものも。

「赤とんぼ」として  
なじみ深いトンボ。

## アキアカネ (トンボ科)

日差しは暑くまぶしいですが、暦の上では秋。秋の気配を感じるこの時期、田んぼや草原で群れて飛ぶアキアカネの姿を観ることができます。水田やぬま、湿地などで生まれ、夏の暑い時期には山間部の涼しい場所で過ごすアキアカネ。上空に寒気が入り始めるこの時期に成熟して戻ってきます。成熟したオスは腹部が赤くなり、群れて飛ぶために、よく目立つのも特徴です。

アキアカネは、近年数が減っていると言われています。田んぼへの農薬散布や湿地の宅地化などによるものが原因と考えられるそうです。

(美濃加茂自然史研究会 酒向正美)

